

地域密着型サービス事業者の公募について

○中野市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）P82、83抜粋

認知症になっても安心して暮らしていくためには、入所できる施設の充実が求められており、認知症対応型共同生活介護において待機者が存在することから、「認知症対応型共同生活介護」を第9期計画期間中に最大で3ユニット（27床）整備することを見込みます。

同時に、居宅要介護者の介護ニーズに柔軟に対応できるよう、様々な介護サービスを組み合わせ、在宅医療と介護の連携等を行い、できる限り在宅生活を継続できるよう支援していきます。それに合わせ、小規模多機能型居宅介護1事業所の整備を見込みます。

サービス名	内 容	市内 事業所数
（介護予防） 認知症対応型共同生活介護	認知症の人が共同で生活する住居において、入浴、排せつ、食事等の介護、そのほかの日常生活を送るうえで必要となる支援や機能訓練を行うサービスです。	7
（介護予防） 小規模多機能型居宅介護	施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組み合わせ、食事や入浴等の日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練等を行うサービスです。	2

○公募から指定までの流れ（予定）

サービスの質や継続性、事業者選定の公平性を確保するため、公募方式により「（介護予防）認知症対応型共同生活介護事業所」（認知症グループホーム）を3ユニット、「小規模多機能型居宅介護事業所」を1事業所募集し、選考委員会において事業者を決定します。

時 期		内 容
令和6年度	7月	第1回選考委員会 募集・選考要領確認
	8月～9月	募集
	11月	事業者によるプレゼンテーション 選考委員会による審査
	11月下旬	事業者決定
令和7年度	4月～	補助金申請・内示 事業所整備着工
	～3月	事業所指定・開所

中野市地域密着型サービス事業者選考委員会委員名簿

	氏名（敬称略）	団体・職等	備考
中野市運営協議会 介護保険事業	櫻井 恭子	（公募）	
	清水 照子	中野市シニアクラブ連合会	
	町田 隆夫	中野市民生児童委員協議会	
	齋藤 文子	中野市ボランティア連絡協議会	
	花岡 隆志	中野広域シルバー人材センター	
中野市	高山 康代	健康福祉部長	委員長
	堀米 一志	高齢者支援課長	副委員長
	有賀 真矢子	高齢者支援課 介護予防包括支援係長	

事務局	早見 薫	高齢者支援課 課長補佐兼介護保険係長	
	長嶺 健司	高齢者支援課 介護保険係	